

長崎東山手洋館活用プロジェクト/Pavé(パヴェ)

【活動目的】

幕末から明治期にかけて外国人が移り住み、異国情緒あふれる文化や産業が花開いた長崎外国人居留地オランダ坂がある東山手地区を中心に、洋館と居留地の歴史、洋館保存・活用の意義を「学びと楽しみ」を交えて発信しています

【メンバー構成・活動日】

大学生～30代社会人が中心

土日祝日を中心に1年を通して活動しています



これまでの活動

●お菓子で洋館のまちを作ろう



親子企画として洋館がどのような建物なのかを知ってもらう企画を開催。下見板張りやベランダなどの洋館ならではの構造を知ってもらう「洋館さるく」後、お菓子を使って洋館の住居や領事館、教会などを作ってもらいました

●大浦銀河鉄道の夜



トーマス・グラバーが日本で初めて走らせた蒸気機関車をモチーフにした企画。暗闇の中を懐中電灯に乗せた SL を走らせて、影絵で洋館の町並みを作りました

●医療従事者の皆さんに感謝のメッセージを送ろう



コロナ禍で医療従事者やその家族に近づいたら危ないと偏見を受けている状況を変えるために実施。最前線で戦う医療従事者に感謝とエールを送るため、オランダ坂や眼鏡橋、浦上天主堂などで地域の方々とメッセージを発信しました

●プロジェクションマッピング居留地

本物の洋館への投影を目指して実験中の企画。パワポのアニメーションのみを使う手法で、英国領事館の模型に投影する実験は成功



●居留地〇〇(国名)風クリスマス 🌲

毎年国を決めて、その国のクリスマスの過ごし方、音楽、料理、遊びなどを調べて再現する企画。これまでドイツ、イタリア、スコットランド、ウクライナのクリスマスを開催

●居留地桜さるく 🌸

洋館と桜を楽しむ居留地ならではの風景が楽しめるお花見企画



他にもこの地域ならではの企画や活動をおこなっています。
新規メンバーも募集中です！

SNS のフォローをお願いします→



長崎東山手洋館活用プロジェクト/Pavé (パヴェ)

【活動目的】

幕末から明治期にかけて外国人が移り住み、異国情緒あふれる文化や産業が花開いた長崎外国人居留地。オランダ坂がある東山手地区を中心に、歴史を紡いできた洋館の活用を通して地域の魅力や歴史的建造物保存の意義を発信しています。

【メンバー構成・活動日】

学生～30代社会人が中心

土日祝日を中心に活動しています

新規メンバーも募集中です♪

【これまでの活動】

●「長崎居留地 12A」(東山手甲十二番館)の外壁修復準備



- ・明治20年代に建てられた築約140年の洋館
- ・元々煙突が2本あった
- ・現在もトタン壁の下に見板張り、床下に暖炉らしき跡が残る
- ・フレデリック・リンガーの孫の家政婦が住んでいた



明治後期に撮影された12Aの写真



現在は増築やトタンに覆われるなど、改造著しく見た目は洋館には見えない12A。メンバーたちと漆喰やペンキを塗って内装をDIYして、イベントスペース、民泊、シェアハウスなどに活用して来ましたが、外壁改修の費用が得られるまで時間はだいぶかかりますが、いつか元の綺麗な洋館に復元することを夢見ています。

●お菓子で洋館のまちを作ろう



居留地時代には、港に面した海岸通りには商館や倉庫。その裏通りにはホテルや銀行、領事館。山手の斜面地には住宅や教会などが建てられていました。様々な外国の方が暮らして商売をおこない、多くの産業や文化、芸術などが生まれました。

こども向け企画として、洋館がどんな建物なのかを知ってもらう「洋館さるく」を開催。市販のお菓子を使って、住居や領事館、教会などを作ってもらいました。さるくで学んだ下見板張りやベランダなど、洋館ならではの構造を子供たちが自由な発想で再現してくれて、とても素敵な洋館の町並みができました。



●洋館ハロウィン

洋館映えの活用方法をすることで魅力を発信するために、メンバーとの親睦会もかねて開催。

「ソーセージのミイラ」や「魔女のホウキ」、「お化けきゅうり」などなど。みんなで楽しく洋館ならではのハロウィンを楽しみました。



●居留地〇〇風クリスマス

様々な国の人たちが暮らしていた長崎居留地。そこに住んでいた外国人たちはどのようなクリスマスを過ごしていたのだろうと想いを馳せるイベントです。毎年テーマの国を決めて、その国のクリスマスの過ごし方、遊びや料理などを調べて実践しています。



写真はスコットランド風クリスマス開催時のもの。

スコットランドのクリスマスの遊び「クリスマスクラッカー」や、クリスマス料理である「サーモンのサラダ」や「スコッチトライフル」などを作りました。

スコットランドでは大人も王冠をかぶってクリスマスパーティーをするそうですよ！集合写真にはスコットランド出身のグラバーさんもこっそり出演してもらっています。これまで、ドイツ風、イタリア風クリスマスなどを開催しています。



●医療従事者の皆さんに感謝のメッセージを送ろう

ライトペインティングの手法を使って、コロナの最前線で頑張ってくれている医療従事者の方たちに感謝のメッセージを作成。

医療従事者やその家族に対して偏見や差別が発生している事を知り、感謝され応援すべき仕事であると多くの方に伝わって欲しいという想いから活動しました。オランダ坂、眼鏡橋、浦上天主堂、出島表門橋などの観光地で、我々の活動に賛同してくれたその地域の方たちと協力して作成。慣れない手法でかなり苦勞しながらも、みんなで想いを込めたメッセージを作りました。



●大浦銀河鉄道の夜



居留地の古写真が写し出される中を蒸気機関車が走り、影絵の町並みを作られます。

トーマス・グラバーが日本で初めて走らせた蒸気機関車「アイアン・デューク号」をモチーフにした企画。暗闇の中を懐中電灯に乗せた機関車を走らせて、影絵で洋館の町並みを作る企画。自分たちが作った洋館が影絵として写しだされる度に、子どもたちがすごくうれしそうでした。



他にもこの地域ならではの企画や活動をおこなっています。

各種 SNS でこの地域の魅力を発信していますので、応援よろしくお願いします！

【Facebook】 <https://www.facebook.com/higashiyamateP/>

【Instagram】 https://www.instagram.com/higashiyamate_j

【Twitter】 <https://mobile.twitter.com/higashiyamate>

